

“食と農と環境を考える県民会議” 通信



こんにちは“食と農と環境を考える県民会議”事務局です。今回、今年度の“食と農と環境を考える県民会議”事業のお知らせをかねて、こんな通信を出してみました。皆様のご意見、ご感想をお待ちしています。



去る5月18日(金)、“食と農と環境を考える県民会議”幹事会が開かれ、下記の今年度計画が承認されました。

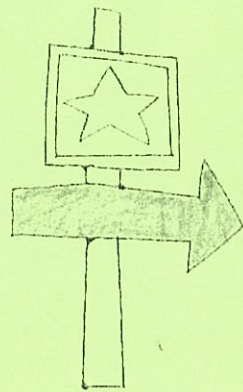
“食と農と環境を考える県民会議”平成13年度事業計画(案)

1 事業概要

設立2年目を迎え、「食」や「農」、「環境」とこれを取り巻く問題について、行政、団体、企業、個人が生産と消費の両面から取り組みを強め、ともに集い、考え、そして実践する県民運動の輪をさらに広げていくことを目的に下記の事業を実施する。

2 事業計画

- (1) 会員の募集
- (2) フォーラムの開催
- (3) セミナー等の開催
- (4) 啓発資材・資料の作成、提供
- (5) 人材養成事業(食と農のサポーター養成)

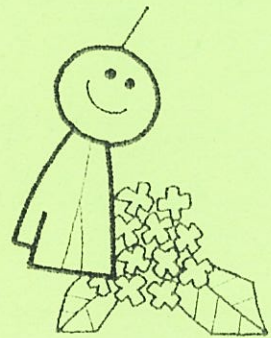


この中で、今年度は「セミナー」ということで今旬の話題、時事の問題などをみんなが学び合うのはどうだろうか...ということになり。

右記のような計画もたてました。もちろん

参加無料、会員の皆様 **ぜひご参加下さい!**

内容等については今後御要望により変更もありませんので、詳しくは開催の前にお問い合わせお願いたします。



“食と農と環境を考える県民会議”平成13年度セミナー開催計画

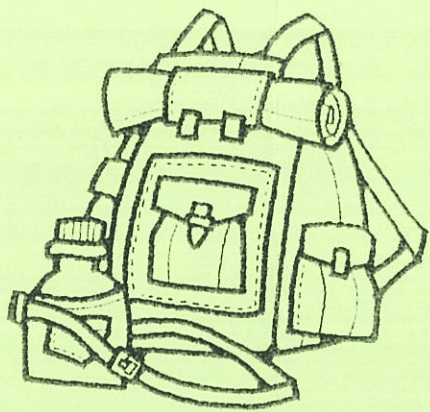
各種テーマについて、県民会議会員、サポーター、県民会議役員所属団体構成員や関係者を対象にセミナーやフォーラムを開催します。食や農に関する理解を深めてもらうとともに、周囲の方々へも運動が広がっていくことを期待して・・・

H13.6.27 (水) 第1回 セミナー	<p>テーマ：滋賀県の農業の現在とこれから</p> <p>内容：しがの農林水産ビジョン、「食の彩典」、環境こだわり農産物認証制度、アンケート</p> <p>講師：農政課職員、農産流通課職員</p> <p>場所：県庁新館7階大会議室</p> <p>時間：14:30～16:30</p>
H13.7.31 (火) 県民会議 フォーラム	<p>テーマ：健やかな食と元気な農をめざして(仮)</p> <p>内容：滋賀の特性を生かした魅力ある農業、食生活指針基調講演、パネルディスカッション等</p> <p>講師：東京大学大学院農学生命科学研究科教授 生源寺眞一氏、地域の農業者、生産者等</p> <p>場所：野洲文化ホール</p> <p>時間：13:15～16:15</p>
H13.9 第2回 セミナー	<p>テーマ：地産地消ー美味しい県産農産物を食べよう</p> <p>内容：地産地消、県産農産物の宝庫～食の彩典を100倍楽しむ方法</p> <p>講師：農政課職員、JA中央会職員</p>
H13.11 第3回 セミナー	<p>テーマ：「食農教育」の実際</p> <p>内容：食農教育の担当からく学童農園、農業小学校、わくわくたんぼ事業等いずれかから体験等を紹介</p> <p>講師：現場担当者</p>
H14.2 第4回 セミナー	<p>テーマ：食や農、環境に関する情報収集の効率化</p> <p>内容：欲しい情報をいかに効率よく収集するか、私のIT推進<出版されている文献の研究、情報を得られるのはどこか、パソコン・インターネットの活用例、等></p>

*第2回セミナー以降については、まだ計画ですので、内容等は変更されることがあります。御意見、御要望等がありましたら“食と農と環境を考える県民会議”事務局までお寄せ下さい。

滋賀県知事はこう考えている

＜第26回「知事と気軽にトーク」において＞
 農業は人間に対して最も「いやし」の力を持っている産業だと思います。
 目で見る「いやし」の部分では景観農業、農業をやるのが健康になるという健康農業、あるいはエコツーリズムとしての観光農業というように、是非、農業を活気のあるものにしていこうと思っていますが、同時に、環境について大胆なことを滋賀県の農業が取り組むという姿勢を打ち出せないかと思っています。



しがの農林水産ビジョン（滋賀県農林水産施策の目指す10年計画）

「食」「土」「水」「人」4つの元気の創造

- ・「食」の元気：安全・安心・新鮮な農林水産物の生産と消費、健康の源としての食生活の見直し
- ・「土」の元気：持続的な生産活動の基となる土づくり、農業のもつ自然循環機能の維持・増進
- ・「水」の元気：森林・水田から琵琶湖までの良好な水循環、生態系や漁場環境の維持・保全
- ・「人」の元気：生産者の誇りと意欲、消費者の喜び、女性や高齢者、子どもたちの元気、農産漁村の活気

こんな企画のかがですか？その1

もうすぐ夏休みシーズンがやってきます。
 子どもの頃、夏休みの自由研究で悩まされたこと、ありませんか？大人になって、今度は自由にやってみるのもよいのでは・・・と下記のような企画を考えてみました。
 ご家族とご一緒に、自己研究のテーマに、余暇の活用に、よさそうなものがあればぜひお試しください。
 その結果をまた教えていただいて、もっと多くの方に知ってもらえたらいいかなと思うのですが・・・

- ・食べ比べーいろんな人に感想を聞きたいですねー
 県産⇔他府県産⇔外国産、有機栽培⇔有機栽培でないもの、旬のもの⇔ハウスもの、養殖もの⇔天然もの、日数が経っていくと食材の味はどう変わっていくか 等々
- ・醒井養鱒場（米原町上丹生）を訪問：魚とふれあおう！
- ・「農業体験・朝市スポットガイド」掲載地を訪ねる
 県内の直売所、体験農園などがまとまった1冊を片手に
 その他皆様のお薦めスポットはないでしょうか？

こんな企画のかがですか？その2

- このことについて詳しく話を聞きたい、わかりやすく解説しているものはないか？と思うことはありませんか？
 多くの方から熱烈御要望あれば、県民会議の事業として取り上げてみたいと思いますのでお知らせください。
- ・農業問題の基礎知識
 - ・「キレる子ども」と食生活との関連
 - ・滋賀県の伝統食を試食する
 - ・今注目されている「里山」の実際
 - ・身近に食や農や環境に関わるNPOってあるの？
 - ・「食品品質表示」を一発で見分ける
 - ・国としての農業施策の基礎知識
 - ・食べ残しのリサイクルはどうなっているの？
 - ・外来魚の実際ー釣り&試食
 - ・菜の花プロジェクトって？今どうなっているの？
 - ・企業としての農業、喜びとしての農業
 - ・遺伝子組み替えの現状は？

投稿募集！

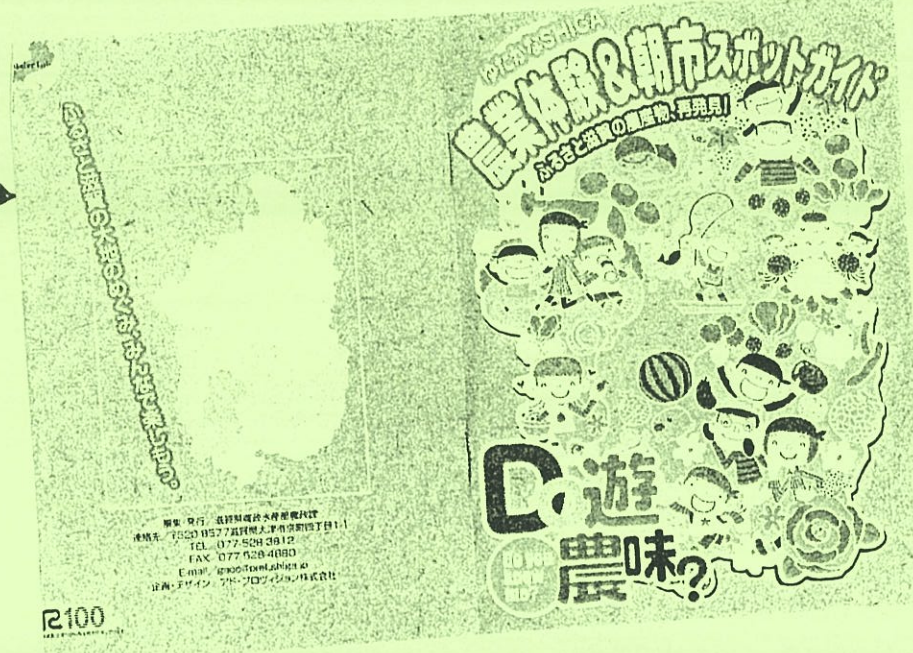
この“食と農と環境を考える県民会議”通信へのみなさんのご意見、ご提案等を募集しています。
 どんな形でもどんな長さでもかまいません。
 また、イラスト等も大歓迎です。
 ご投稿お待ちしております！



編集者募集！

この“食と農と環境を考える県民会議”通信の編集をお手伝いいただける方を募集しています。
 文章を書くのが好き、こんな特集したらどうか、紙面の編集をしてみたい、等何かのかたちで御協力いただけますか？お申し込みお待ちしております！

突然ですが「食と農と環境を考える県民会議」通信、いかがでしょうか？皆様の力を添えていただいて、ちよっとでも私たちに食生活が、環境が、滋賀県が進化していくようになればと思います。
 似たことでも、ちよっとでも、手はやるみるもことから……



発行： “食と農と環境を考える県民会議”事務局
 〒520-8577 大津市京町4丁目1-1 滋賀県庁農政課内
 TEL：077-528-3812
 FAX：077-528-4880
 Eメール：ga00@pref.shiga.jp